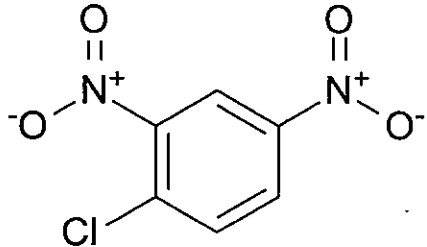


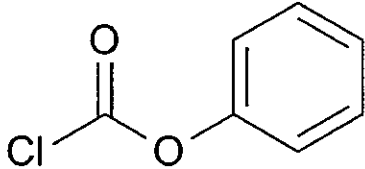
## 毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
1-クロロ-2,4-ジニトロベンゼン	 <p> <math>C_6H_3ClN_2O_4 / C_6H_3Cl(NO_2)_2</math>            分子量 202.6            CAS No. 97-00-7         </p>	原体及びこれを含む製剤	外観: 淡黄色～黄色の結晶 沸点: 315℃ 融点: 52～54℃ 相対蒸気密度: 6.98 (空気=1) 密度: 1.7 g/cm <sup>3</sup> 蒸気圧: 0.011 Pa (25℃) 溶解性: 水; ほとんど溶けない (9.24 mg/L, 25℃)。エーテル、ベンゼンに可溶 引火点: 194℃ 安定性・反応性: 強酸化剤、強塩基と反応	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ラット 640 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 130 急性吸入毒性 データなし。 皮膚腐食性 ウサギ 重度 眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷	アルキル化、アリル化及び置換反应用試薬。染料、防カビ剤等の製造に使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

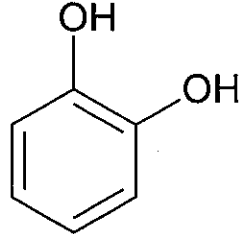
毒物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
クロロ炭酸フェニルエステル	 <p>C<sub>7</sub>H<sub>5</sub>ClO<sub>2</sub>/C<sub>6</sub>H<sub>5</sub>OCOCl 分子量 156.6 CAS No. 1885-14-9</p>	原体及びこれを含む含有する製剤	<p>外観: 刺激臭のある無色の液体</p> <p>沸点: 188~189℃</p> <p>融点: -28℃</p> <p>相対蒸気密度: 5.41 (空気=1)</p> <p>密度: 1.24 g/cm<sup>3</sup> (20℃)</p> <p>蒸気圧: 90 Pa (20℃)</p> <p>溶解性: 水;加水分解 エーテル、ベンゼン、クロロホルムに可溶</p> <p>引火点: 69℃</p> <p>安定性・反応性: 加熱や水、湿気との接触により分解し、塩化水素、フェノールを含む有毒の腐食性フュームを発生。酸、アルコール、アミン、塩基、酸化剤、金属と激しく反応。</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 1748</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ウサギ 4923</p> <p>急性吸入毒性 LC<sub>50</sub> ラット 0.29 mg/L (4hr) (44ppm (4hr)) (蒸気)</p> <p>皮膚刺激性 ウサギ +</p> <p>眼刺激性 ウサギ 重篤な損傷</p>	合成用試薬。クロロ炭酸エステル類として、重合触媒、プラスチックの改質、繊維処理及び医薬品に使用。農薬の原料として使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50) 又は LC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

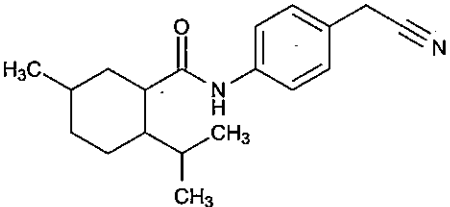
劇物に指定するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
ピロカテコール	 <p>C<sub>6</sub>H<sub>6</sub>O<sub>2</sub>/C<sub>6</sub>H<sub>4</sub>(OH)<sub>2</sub> 分子量 110.1 CAS No. 120-80-9</p>	原体及びこれを含有する製剤	<p>外観: 特徴的臭気のある無色の結晶</p> <p>沸点: 245.5℃</p> <p>融点: 105℃</p> <p>相対蒸気密度: 3.8 (空気=1)</p> <p>密度: 1.34 g/cm<sup>3</sup> (20℃)</p> <p>蒸気圧: 4 Pa (20℃)</p> <p>溶解性: 水; 460 mg/mL (25℃) アセトン、エタノールに易溶、エーテル、クロロホルムに可溶</p> <p>引火点: 127℃</p> <p>安定性・反応性: 酸化剤と反応</p>	<p>原体:</p> <p>急性経口毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 300</p> <p>急性経皮毒性 LD<sub>50</sub> (mg/kg) ラット 800</p> <p>急性吸入毒性 LD<sub>0</sub> (死亡率0%) ラット 2.8 mg/L (8hr) (5.6 mg/L (4hr)) (ミスト)</p> <p>皮膚刺激性 ウサギ 軽度～中等度</p> <p>眼刺激性 ウサギ 強度</p>	香料、重合防止剤、抗酸化剤、医薬品及び農薬の合成原料として使用。また、レジストの剥離剤、脱酸素剤(活性炭吸着剤)、メッキ処理剤の原料として使用。

※ 急性毒性: 単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub> (Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub> (Lethal Concentration 50): 50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

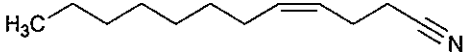
劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
<p>N-(4-シアノメチルフェニル)-2-イソプロピル-5-メチルシクロヘキサンカルボキサミド</p>	 <p>C<sub>19</sub>H<sub>26</sub>N<sub>2</sub>O 分子量 298.4 CAS No. 852379-28-3</p>	<p>原体並びにこれ を含有する製剤</p>	<p>外観:白色～微黄色固体 沸点:&gt;430℃(1013 hPa) 融点:148℃ 蒸気圧:&lt;0.0001 hP(25℃) 溶解性:水;1 mg/L(20℃) 安定性・反応性: 乾燥した換気の良い室内 に密閉容器で810日</p>	<p>原体: 急性経口毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000 急性経皮毒性 LD<sub>50</sub>(mg/kg) ラット&gt;2,000 急性吸入毒性 LC<sub>50</sub>(mg/L(4hr)) ラット&gt;5.17(ダスト) 皮膚腐食性 ウサギ - 眼刺激性 ウサギ -</p>	<p>調合香料の原料</p>

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。

劇物から除外するもの

名称	構造式	区分	性状	毒性	主な用途
(4Z)-4-ドデセンニトリル	 <p> <chem>C12H21N</chem>            分子量 179.3            CAS No. 1071801-01-8         </p>	原体及びこれを含有する製剤	外觀:液体 沸点:275℃ 融点:< -20℃ 比重:0.841 蒸気圧:0.55 Pa (25℃) 溶解性:水;不溶 引火点:130℃	原体: 急性経口毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット&gt;2,000</u> 急性経皮毒性 LD <sub>50</sub> (mg/kg) <u>ラット&gt;2,000</u> 急性吸入毒性 LC <sub>50</sub> (mg/L(4hr)) <u>ラット&gt;5.29(ミスト)</u> 皮膚腐食性 <u>ウサギ 軽度</u> 眼刺激性 <u>ウサギ 軽度</u>	香粧品香料用の調合原料

※ 急性毒性:単回投与(暴露)によって短期間に引き起こされる毒性作用を意味し、経口、経皮、吸入等の投与経路がある。

※ LD<sub>50</sub>(Lethal Dose 50)又はLC<sub>50</sub>(Lethal Concentration 50):50%致死量(濃度)を表し、投与(暴露)された動物のうち50%が死亡する投与量(濃度)を表す。通常、経口、経皮については動物の体重当たりの投与量で、吸入の場合は、一定空間中の当該物質の濃度で表される。